



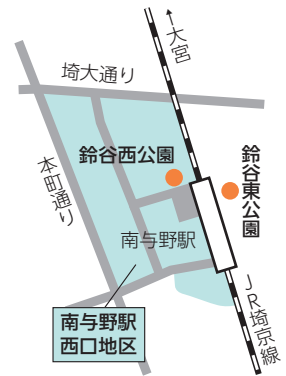
田畑や狭い道が広場に変身

南与野駅西口地区(中央区)

まちづくりは現在進行中!!

1日平均約3万人の乗降客に利用されているJR埼京線の南与野駅。埼玉大学の最寄り駅で、学生の姿も多いこの駅のホームからは、晴れて空気の澄んだ日には美しい富士山を眺めることができますが、かつては駅前も未整備で、田畑や狭い道などの風景が目立つ地域でした。

南与野駅西口地区の土地区画整理事業が開始されたのが、平成7年8月。広い駅前広場が整備され、長年懸案事項だった路線バスの駅乗り入れも可能となり、平成19年11月には北側地区を中心に「まちびらき」を迎えました。この駅前広場の地下には、小学校のプールの約50杯分もの雨水調整池が設置され、浸水の危機からまちを守る役割を果たします。また、「豊かな緑に囲まれた公園のようなまち」をテーマに、駅前には鈴谷西公園が完成しました。駅東口の目の前にも鈴谷東公園があり、公園に挟まれている駅は市内でも南与野駅だけかもしれません。10数年前は田畑であった場所に、今では整備された広場が広がりますが、まちづくりは現在も進行中。これから先の10数年後には、どのようなまちの姿になっているのでしょうか。



「korekara」編集後記

- ◆第12号発刊です。ロードサポート制度の取材に同行し、道路の清掃美化活動を体験しました。できることから始め、そして上げていくことの大切さを改めて感じました。(島崎)
- ◆年の瀬に発行する初めての「korekara」。もはや恒例行事の侃々諤々、喧々囂々の追い込み作業に励みました。「道路」と「ロード」。考えるほどに奥が深いテーマです。(堀田)
- ◆「さいたま新都心」は個人的に特に好きなまち。バリアフリーのまちとして紹介することができて嬉しく思います。ぜひ普段の買い物も視点を変えて歩いてみてください。(後藤)

ホームページへアクセスを!

「『korekara』WEBサイト」では、誌面の紹介のほか、編集のこぼれ話やまちづくりに関する話題などを随時更新中。ぜひご覧ください!
また「korekara」は、皆さんの声を反映させた誌面づくりを目指しています。ご意見や感想、ご要望などをぜひお寄せください。

- あて先:〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4 都市総務課あて
TEL:829-1394 FAX:829-1979
Eメール:toshi-somu@city.saitama.lg.jp



さいたま市 korekara